

《Excel のマクロを有効にする方法》

Soft-j.com

URL : <http://www.soft-j.com>

E-mail : info@soft-j.com

システムのご利用について

弊社システムのデータ入力はすべて VBA のユーザーフォームから行いますので、Excel のマクロが有効になっている必要があります。

Excel2010 Excel2007 Excel2003 ではマクロの設定方法がそれぞれ違いますのでご注意ください。

また弊社システムは Excel2010/2007/ 2003 で動作確認しています。
これ以前の Excel では動作の保証はできませんのでご了承ください。

システムの動作確認と「システムの使用許諾書」への同意について

☆ システムの動作確認について

弊社のシェアウェア版システムは、ライセンス料金をお支払いいただく前にお使いのパソコンでの動作確認をお願いしております。

ユーザー様のパソコン環境は、Windows7 Vista XP と Excel2010 2007 2003 で様々な組み合わせが想定されます。

このため Excel をベースとする弊社システムは、すべてのパソコンで安定的の動作を保証することはできません。

シェアウェア版システムでは、パスワード (ライセンスキー) を解除しなくても一部データの入力から帳票シートの表示と印刷ができる仕様になっていますので、お使いのパソコンでの動作確認テストをお願いします。

☆ 「システムの使用許諾書」への同意について

弊社システムをご利用いただくには「システムの使用許諾書」に同意をして頂くことが使用条件となっております。

「システムの使用許諾書」の詳細は、下記サイトでご確認をお願いいたします。
<http://www.soft-j.com/copyright.html>

↓一部抜粋

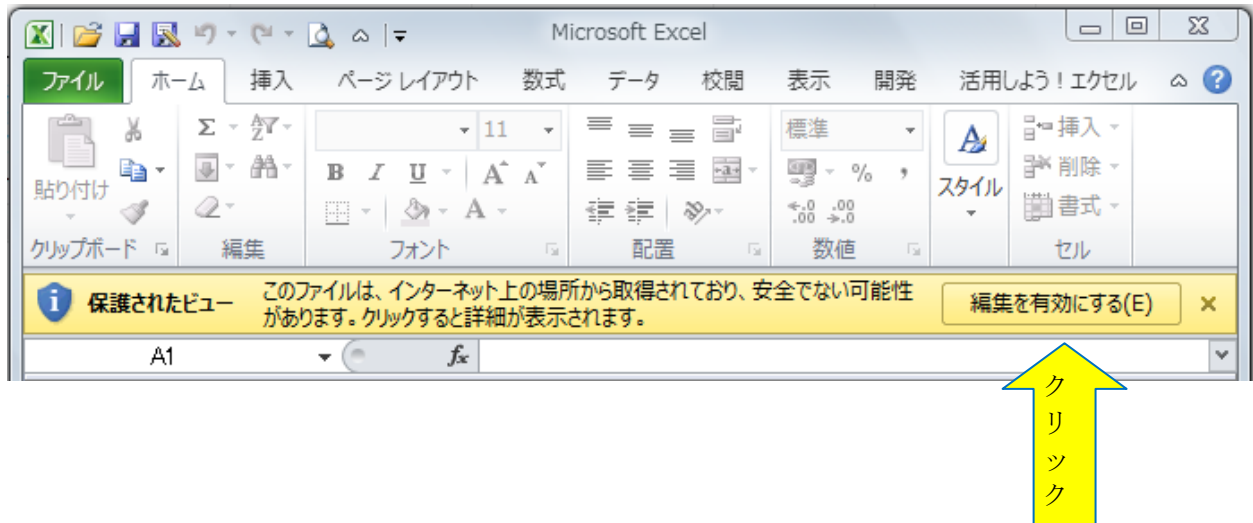
「システムの使用許諾書」

「本システムが使用できないことまたは本システムの使用および使用結果について、使用者および第三者の直接的および間接的ないかなる損害に対しても、本システムの制作者ならびに掲載者は一切の責任を負いません。」

「あらゆる損害に対する免責」を承諾いただくことが、弊社システムの使用条件となっておりますので、ご同意を頂けますようお願い申し上げます。

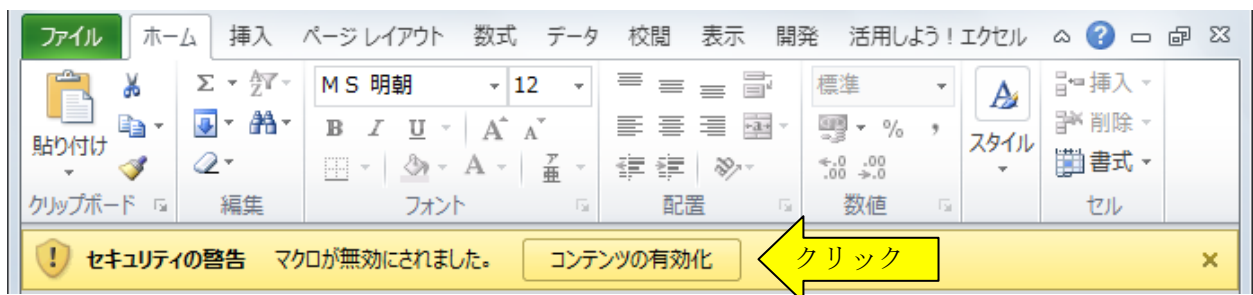
Excel2010 でのインターネットからダウンロードしたファイルの注意メッセージについて

Excel2010 では、インターネットからダウンロードしたファイルを開くときに注意メッセージが表示されることがあります。



Excel から「保護されたビュー このファイルは、インターネット上の場所から取得されており、安全でない可能性があります。クリックすると詳細が表示されます。」のメッセージが表示される場合は『編集を有効にする(E)』ボタンをクリックしてからファイルを開いてください。

「『セキュリティの警告』マクロが無効にされました」のメッセージから「コンテンツの有効化」ボタンをクリックするとマクロを有効にすることができます。



Excel 2010 でのご利用について

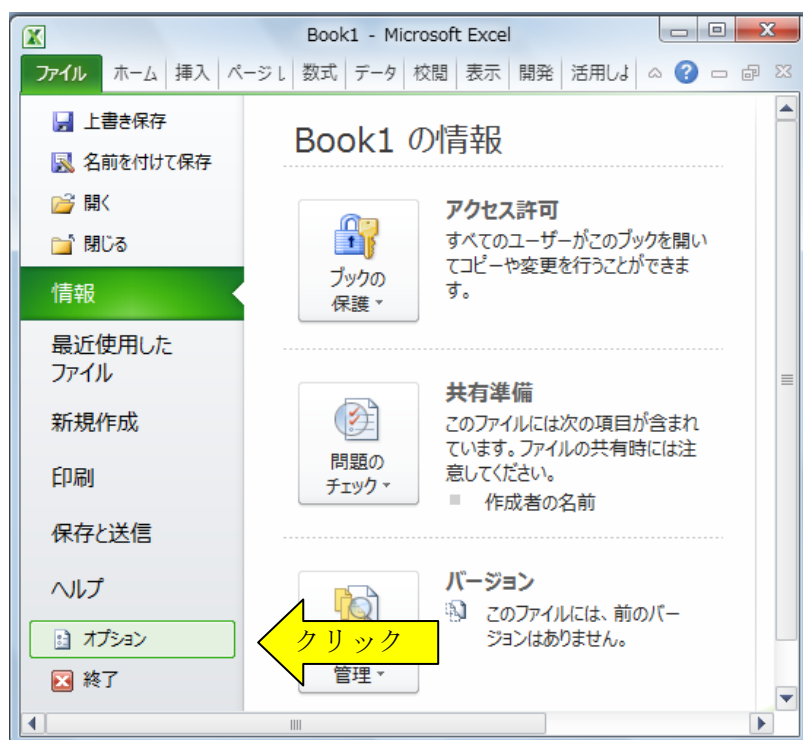
Excel 2010 でのシステムの実行方法

Excel2010 でマクロを組み込んだ Excel ファイルを開くときには、「『セキュリティの警告』マクロが無効にされました。」のメッセージから「コンテンツの共有化」ボタンをクリックします。

「コンテンツの共有化」ボタンでマクロを有効にしてからファイルを保存すると、次に同じファイルを開いたときには自動的にマクロが有効になります。

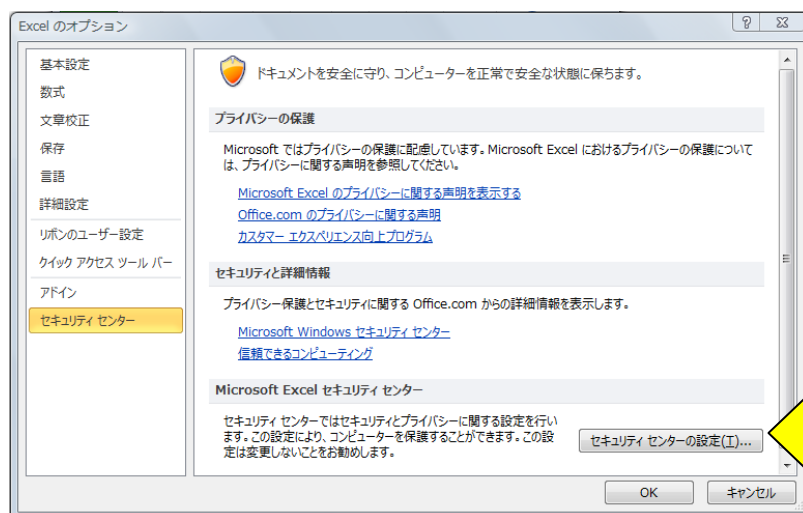
「セキュリティの警告」のメッセージがでない場合には以下の手順で設定してください。

■ 「セキュリティの警告」の設定について



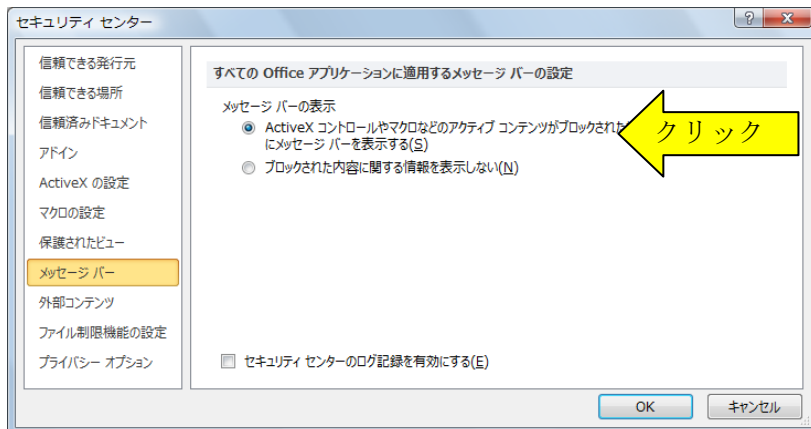
手順 1

Excel2010 の「ファイル」リボンから「オプション」をクリックします。



手順 2

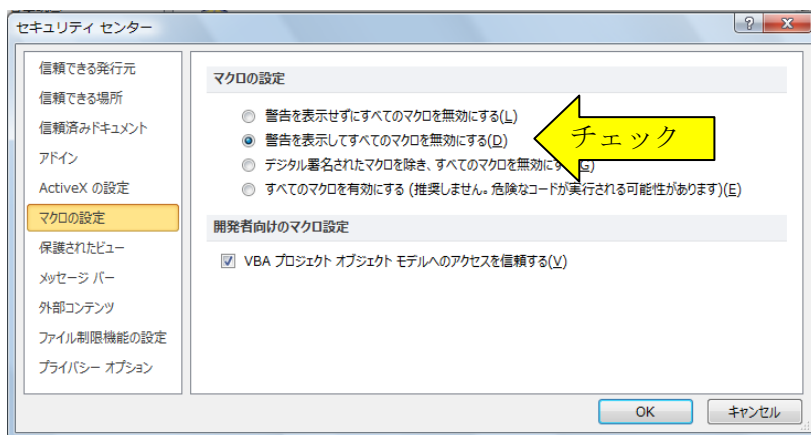
「Excel のオプション」の「セキュリティセンター」から「セキュリティセンターの設定」ボタンをクリックします。



手順 3

セキュリティセンターの「メッセージバー」を選択します。

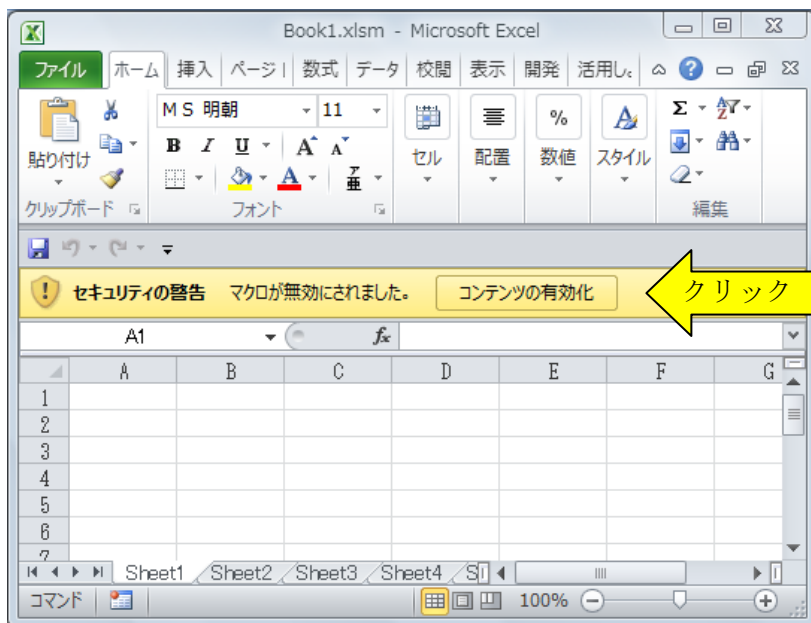
「ActiveX コントロールやマクロなどのアクティブコンテンツがブロックされた場合、すべてのアプリケーションにメッセージバーを表示する」にチェックを付けます。



手順 4

セキュリティセンターの「マクロの設定」を選択します。

「警告を表示してすべてのマクロを無効にする」にチェックを付けて「OK」ボタンをクリックします。



手順 5

ファイルを開くときに「『セキュリティの警告』マクロが無効にされました」のメッセージから「コンテンツの有効化」ボタンをクリックするとマクロを有効にすることができます。

Excel 2007 でのご利用について

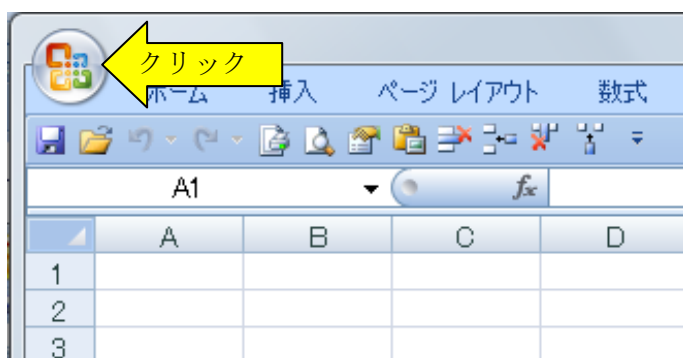
Excel 2007 でのシステムの実行方法

Excel2007 でマクロを組み込んだ Excel ファイルを開くときには、「『セキュリティの警告』マクロが無効にされました。」のメッセージから「オプション」ボタンをクリックします。セキュリティオプションから「このコンテンツを有効にする」にチェック付けると、マクロを有効にすることができます。

Excel のファイルを開くときに、「オプション」ボタンから、マクロを有効にするか無効にするのかを選択することができます。

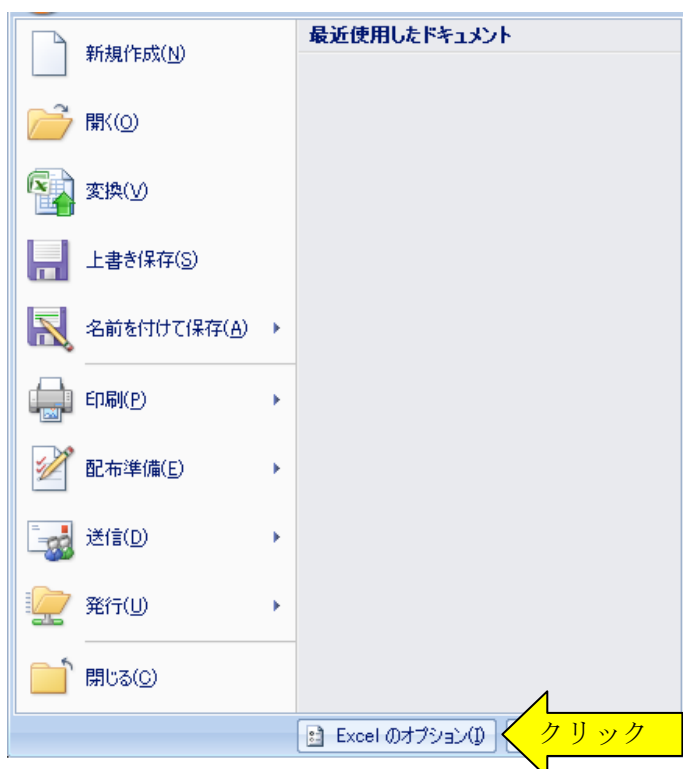
「セキュリティの警告」のメッセージがでない場合には以下の手順で設定してください。

■ 「セキュリティの警告」「オプション」ボタンの設定について



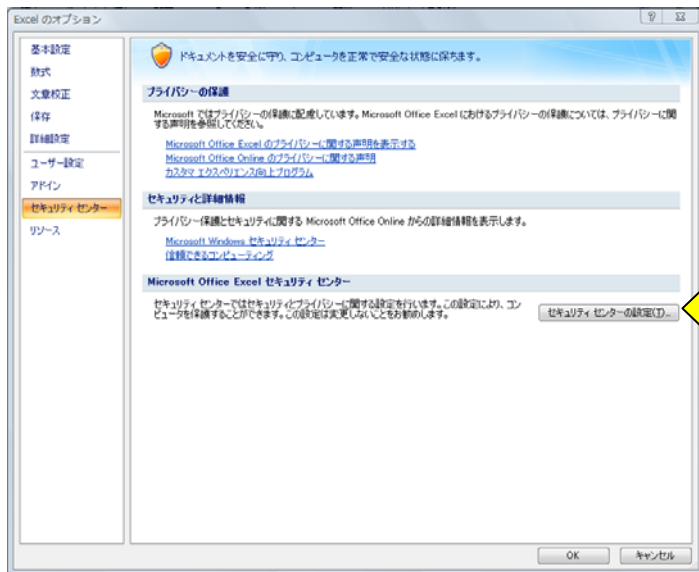
手順 1

Excel2007 の左上の「Office」ボタンをクリックします。



手順 2

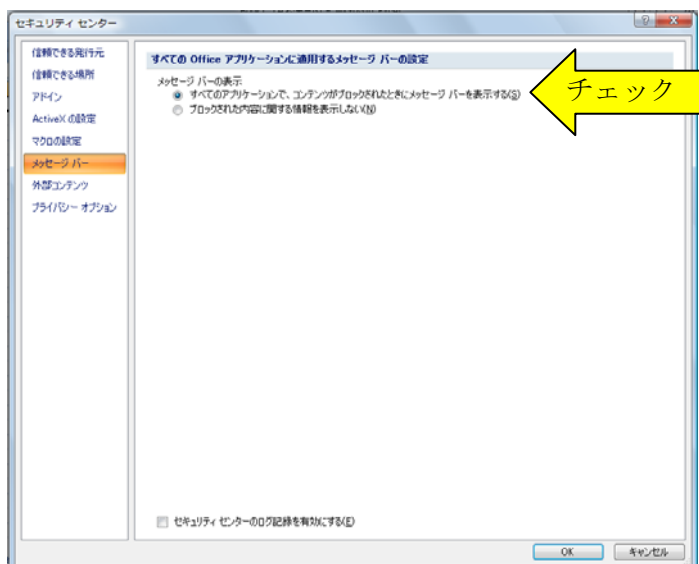
「Excel のオプション」ボタンをクリックします。



手順 3

「セキュリティセンター」を選択します。

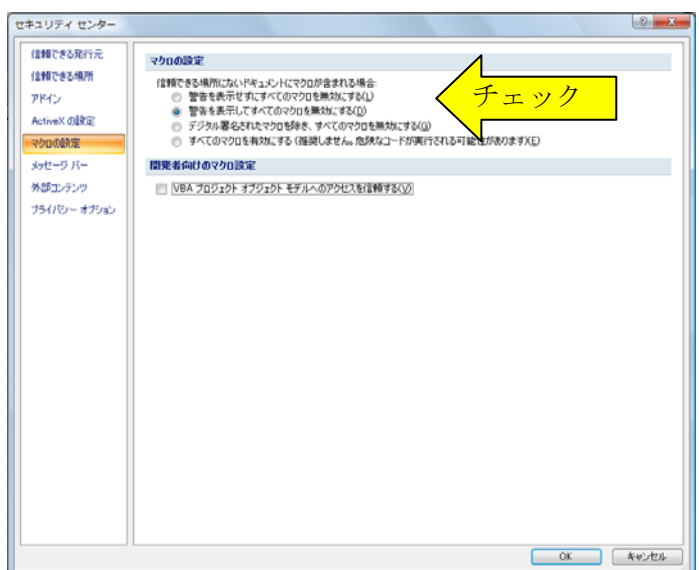
「セキュリティセンターの設定」ボタンをクリックします。



手順 4

セキュリティセンターの「メッセージバー」を選択します。

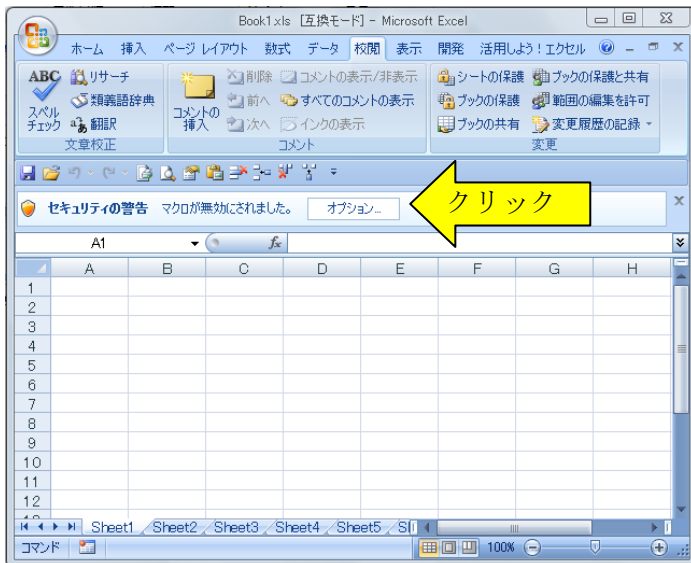
「すべてのアプリケーションでコンテンツがブロックされたときにメッセージバーを表示する」にチェックを付けて「OK」ボタンをクリックします。



手順 5

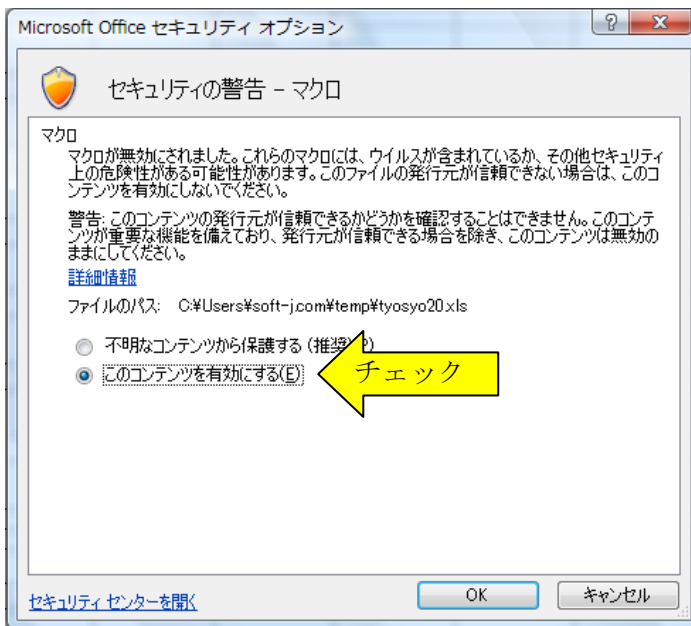
セキュリティセンターの「マクロの設定」を選択します。

「警告を表示してすべてのマクロを無効にする」にチェックを付けて「OK」ボタンをクリックします。



手順6

Excel ファイルを開くときに「『セキュリティの警告』マクロが無効にされました」のメッセージから「オプション」ボタンをクリックします。



手順7

Microsoft Office のセキュリティオプションから「このコンテンツを有効にする」にチェックを付けて「OK」ボタンをクリックすると、マクロを有効にすることができます。

《ご注意》

「不明なコンテンツから保護する（推奨）」にチェックを付けると、マクロを有効にできません。「セキュリティの警告」の「オプション」ボタンは、マクロを組み込んだファイルを使用するときには安全な方法です。

Excel 2003 でのご利用について

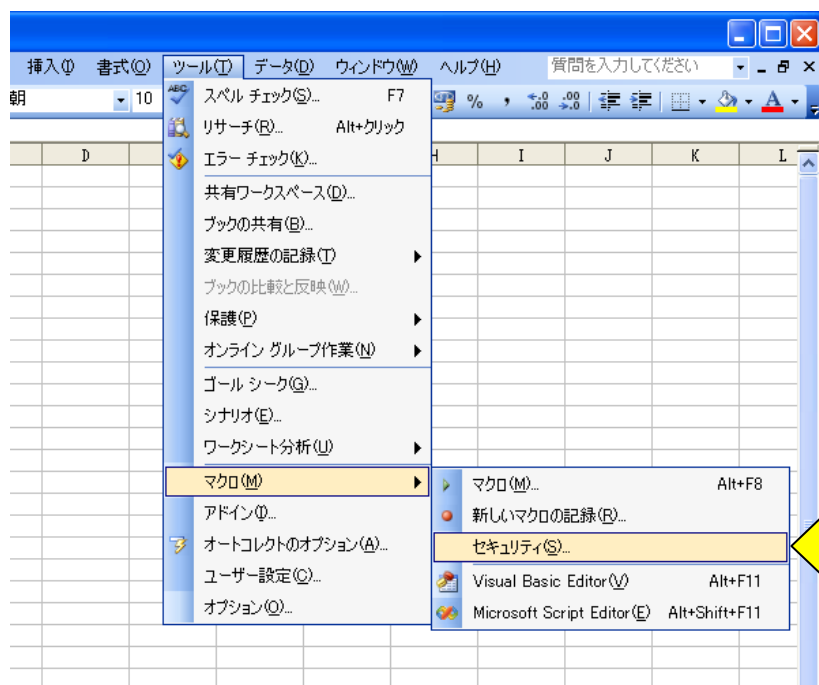
Excel2003 でのシステムの実行方法

マクロを組み込んだ Excel のファイルを開くときには、「セキュリティの警告」のメッセージから「マクロを有効にする」で開きます。

Excel のファイルを開くときに、マクロを有効にするか無効にするのかを選択することができます。

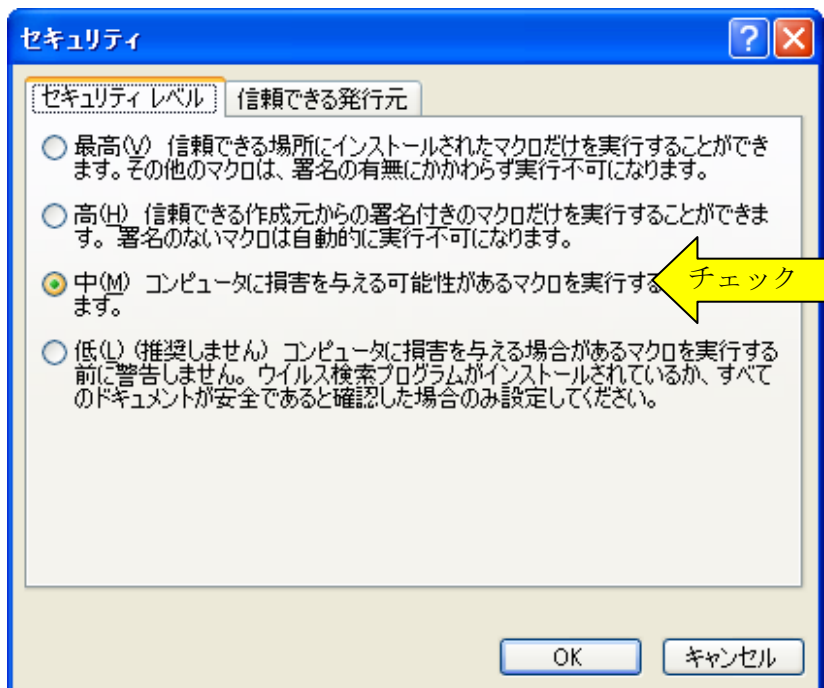
「セキュリティの警告」のメッセージがでない場合には以下の手順で設定してください。

■ 「セキュリティ」の「セキュリティレベル」の設定について



手順 1

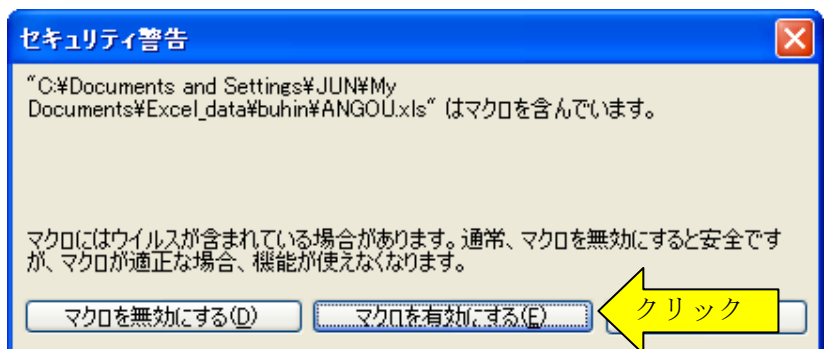
Excel のメニューの「ツール」
「マクロ」から「セキュリティ」を開きます。



手順 2

「セキュリティ」の「セキュリティレベル」を「中」に設定します。

「セキュリティレベル」を「低」にすると、警告なしでマクロが実行されますので注意してください。



手順 3

Excel ファイルは「セキュリティ警告」から「マクロを有効にする」で開きます。

《ご注意》

Excel2003 用ファイルは Excel2007 からは互換モードで開くことができます。
Excel2007 用ファイルは Excel2003 では開くことができません。